

日本語学部学生の就職傾向について

岡山県ベトナムビジネスサポートデスク(I-GLOCAL Do Thi Diu)

I. はじめに

ベトナムでも英語学習は一般的だが、潜在的な雇用機会を求める人にとって、日本語の習得も賢い選択肢の1つである。日本語は世界で最も習得が難しい言語の1つとされているにもかかわらず、日本語の学習者数は増え続けている。そこで本稿では、日本語を専攻している多くの日本語学部の学生が選択するのはどんな職業であるか、また、優秀な日本語人材を採用するために企業が求められるものは何かを紹介する。

II. 概要

2.1. ベトナムでの日本語学習の状況

本章では、2000年を基準に前後に分けて、ベトナムにおける日本語学習の状況を比較する。2000年前後を選んだのは、ベトナムの経済、政治、外交、教育などに大きな変化があった時期だからである¹。

a) 2000年以前

国際交流基金(JF)の調査によると、ベトナムにおける日本語学習者数(1998年)は年間10,106人であり、1993年と比較して7,000人以上増加している。内訳は、高校生18人、大学生2,353人、その他の学習施設(日本語教育センター)7,735人となっている。

表 2.1 : 1993年と1998年のベトナムにおける日本語学習者数 単位:人

年	日本語学習者数			
	高校	大学	その他	合計
1993	0	850	2,205	3,055
1998	18	2,353	7,735	10,106

出典: 1998年 JF 調査

1998年時点で、ベトナムは世界の日本語学習者数の分布の中で12位にランクされており、当時、日本語教育はまだそこまで広く普及していなかった。

b) 2000年以降

JFの調査によると、2015年時点におけるベトナムの日本語学習者数は64,863人(2012年と比較して約20,000人増)であった。そのうち、高校生10,995人、大学生19,602人、その他の学習施設34,266人となっている。

表 2.2 : 2012年と2015年のベトナムにおける日本語学習者の数 単位:人

年	日本語学習者数			
	高校	大学	その他	合計
2012	5,496	16,812	24,454	46,762
2015	10,995	19,602	34,266	64,863

出典: 2015年 JF 調査

¹ 2000年における10の経済的大イベント <https://vnexpress.net/kinh-doanh/10-su-kien-kinh-te-viet-nam-noi-bat-trong-nam-2000-2661259.html>

2012年から2015年の間に、日本語学習者数（特にその他の教育施設における学習者数）が急速に増加していることがわかる。JFの統計によると、2015年、ベトナムは日本語学習者数が多い国のリストで8位にランクされている。

表 2.3: 2015年に世界で最も日本人学習者が多い10の地域・国のリスト

順	国・地域	人数(人)
1	中国	953,283
2	インドネシア	745,125
3	韓国	556,237
4	オーストラリア	357,348
5	台湾	220,045
6	タイ	173,817
7	アメリカ	170,998
8	ベトナム	64,863
9	フィリピン	50,038
10	マレーシア	33,224

出典：2015年 JF 調査

上位10カ国の中にアジア圏内から8カ国が入っている。東南アジア地域からは5カ国も含まれている。人材不足に対処するために、日本では日本語人材を求めて東南アジア地域の国々における日本語の普及に努めており、日本語人材の採用の増加も、日本語学習者数増加に繋がっているといえる。

2.2. 日本語学部の学生に人気の職業

日本語学習者数の増加に伴い、日系企業への就職を希望する学生が増えている。2015年、ベトナムに投資している53の国と地域の中で日本の直接投資額は第3位にランクされている。日系企業の進出により、日本語人材の募集も増加しており、日本語専攻の学生は、英語、中国語などの他言語専攻の学生よりも雇用機会が増加している。以下、日本語専攻の学生に人気の高い職業をいくつか挙げたい。

a) 翻訳・通訳

ベトナムの日系企業及び日本のパートナーと提携しているベトナム企業の通訳・翻訳に対する需要は常に高い。一般的に日本語能力試験のN2レベル以上の能力を求められることが多く、主な業務としては、会社の書類や資料の翻訳、会議や出張時の通訳等である。N2以上といった比較的高い日本語レベルが求められるが、一方で各業種に関連する専門用語に精通することで成長できるといった利点がある。

b) 日本語教師

現在、ベトナム国内の日本語教育センターが急増している。ハノイ市内だけでも、約50の日本語教育センターがあり、N3以上の日本語レベルが求められ、日本人教師のアシスタントや実際に教師としてベトナム人向けに日本語教育を行う。

c) 人材派遣会社の市場開拓スタッフ

日本で就職することはベトナム人労働者にとって職業訓練の意味合いを持つ。ベトナムでは多くの人材派遣会社が設立され、日本の企業からの人材採用の増加に伴い、人材派遣会社には日系企業向けの市場開発部門が設立された。市場開拓スタッフの給料は一般的に高く、日本へ出張する機会も多くある。そのため、この職種は日本語学部の学生、特に新卒の学生にとって最も人気のある職業の一つだと言える。

d) 社長秘書、アシスタント

多くの学生に選ばれるもう一つの職業は、日系企業の社長秘書またはアシスタントである。この職種は、日本語での流暢なコミュニケーションスキルだけでなく、仕事を整理する際のスピード感と柔軟な対応力も求められる為、日本語スキルの向上を図れるだけでなく、コミュニケーション等のソフトスキルも身に付けることができる。その為、この職種は日本語学部の学生（特に N2 以上の日本語レベルを持ち、かつ英語もできる学生）の注目を集めている職業だと言われる。

e) 人材紹介会社のスタッフ

近年、日本語ができる人材を紹介する企業が増え続けている。この分野で就職をする時、学生は人材募集のニーズがある日系企業の社長と直接相談や交渉をして、ウェブサイトにも募集情報を載せる。この業務では N3 以上の日本語能力のある人材が採用対象となるので、多くの学生から関心を集めている。

2.3. 日本語学部の学生が上記の職業を選択する理由

職業により応募資格等は異なるが、一般的に、上記の職業が日本語専攻の学生から大きな注目を集めているのは、以下のような理由が挙げられる。

a) 日本語を毎日話す機会がある為、日本語の練習や専門語彙を増やすことが出来る

外国語を学ぶ人々にとって、彼らが習得した知識が応用でき、将来さらにその能力を伸ばせる職業は選択の対象となりやすい。ある程度の日本語レベルが求められる職業を選択すれば、日常的に日本語を使う機会も多い。

b) 他の言語より高収入が望める

日本語学部の学生の卒の最低給与は約 400~600USD/月である。また、上記にあげた職業であれば約 700-800 USD /月が望める。他の職業より高い収入が得られる事も上記の職業が人気の要因でもある。

c) 日本へ行く機会が多い

日本語を勉強している人なら誰もが日本へ行く機会を希望する。そのため、日本への出張や交流に行く機会がある職業は仕事を探している学生にとって大きな魅力がある。

d) ソフトスキルを習得・活用できる

専門知識の他に、コミュニケーション等のソフトスキルは社会人としての成長に重要な役割を果たす。将来のキャリアを選択する際に、学生はこの点を重視する場合もあり、日系企業での就職はこういったスキルも身に付けられると考える学生も多い。

e) 昇進機会が多い

昇進機会が多い職業は、学生としてもより高い目標を目指すことができる。会社の昇給制度も、若い学生が企業に対して魅力を感じる要因の1つである。

2.4. 企業が優秀な日本語人材を採用するためには

日本語学習者数の急増は、豊富な日本語人材の供給につながる。企業は、求人情報の掲載や Job Fair の開催を通じて人材の採用を行っているが、業務のニーズを満たすために高度人材を確保するのは容易ではない。

現在、多くの企業では以下のような方法を通じて採用活動を行っている。

- +) 日本語教育大学との直接の連携
- +) インターンシップ学生の受け入れ
- +) 人材紹介会社を通じた採用

- + 従来と同様のインターネット上の採用情報掲載に加えて、適正テストや性格診断テストの実施
- + 学生の就職活動に関する調査を行い、募集要項に学生に魅力的な内容を追加
- + 効率的な採用プロセスの開発

III. 終わりに

日本語学習者数は今後も引き続き増加すると言われている。そのため、日本語人材及び日本語学部の学生の就職傾向を理解することが、優秀な人材確保を目指す企業にとって今後より重要になっていくと考えられる。

IV. 参考文献

1. <https://vnexpress.net/kinh-doanh/10-su-kien-kinh-te-viet-nam-noi-bat-trong-nam-2000-2661259.html> (2000年における経済の10大イベント)
2. <http://drtimvieclam.com/sinh-vien-chuyen-nganh-tieng-nhat-co-nhieu-co-hoi-viec-lam-khong/> (日本語学生の仕事とは)
3. <https://japan.net.vn/co-hoi-viec-lam-tieng-nhat-kho-hay-de-2923.htm> (日本語学生に人気の仕事)
4. <https://firstnews.com.vn/vi/tin-tuc/viet-nam-dung-thu-8-the-gioi-ve-so-nguoi-hoc-tieng-nhat-p4246.html> (ベトナムの日本語学習者数は世界第8位)
5. <https://sapuwa.vn/cac-phuong-phap-tuyen-dung-hieu-qua-nhanh-chong-va-tiet-kiem-chi-phi.html> (効果的な採用方法)

【岡山県ベトナム・カンボジアビジネスサポートデスク】

<<日本国内デスク (株式会社 I-GLOCAL 内) >>

【所在地】：東京都中央区銀座1丁目18番2号 辰ビル7F

【担当者】：鎌塚 麻由子 (かまづかまゆこ)

<<ベトナム/ホーチミン現地デスク (I-GLOCAL ホーチミン事務所内) >>

【所在地】：14th Floor, TNR Tower, 180-192 Nguyen Cong Tru Street, District 1, Ho Chi Minh City, Vietnam

【担当者】：本庄谷 由紀 (ほんじょうやゆき)

<<ベトナム/ハノイ現地デスク (I-GLOCAL ハノイ事務所内) >>

【所在地】：Room 1206, 12th Floor, Indochina Plaza Ha Noi Tower, 241 Xuan Thuy Street, Cau Giay District., Ha Noi, Vietnam

【担当者】：逆井 将也 (さかさいまさや)

<<カンボジア現地デスク (I-GLOCAL カンボジア事務所内) >>

【所在地】：13th Floor, Phnom Penh Tower, #445, Monivong Blvd (St.93/232), Sangkat Boeung Pralit, Khan 7 Makara, Phnom Penh, Cambodia

【担当者】：Mak Brathna(マク・ブラタナ)

※ デスクのご利用にあたっては、「岡山県ベトナム・カンボジアビジネスサポートデスク」利用の手引きをご覧のうえ、まずは岡山県産業企画課マーケティング推進室(086-226-7365)までご相談ください。